

おいしい小樽の夜 楽しんで



ライトアップや屋台の出店で小樽の夜を彩る「北運河ナイトマーケットYummy（ヤミー）市2025」（実行委主催）が13〜22日までの10日間、小樽運河の中央橋から北浜橋の区間で開かれる。市内の高校生など若者を中心に100人超が準備に携わり、来場8万人を目指す。実行委は「雪あかりの路や潮まつりと並ぶような、小樽を代表するイベントにしたい」と意気込む。

13日から「ヤミー市」 屋台30店舗に拡大

ヤミーは英語で「おいしい」意味。2023年に小樽運河100年の関連イベントとして企画した。北運河地区の活性化が目的で、3回目の今年はこれまで中央橋から旧北海製缶工場第3倉庫までだった会場北浜橋まで拡大し、約600区間をライトアップ。屋台もから5店舗ほど増え、ビール、ギスカン、雑貨などを販売約30店舗が出店する。

新たに会場となる北浜橋で、ちようちゃんをともして神社を1ジした空間を演出。来場者いを書いてもらった絵馬を飾このほか、市内の高校生が考小樽にまつわる謎解き企画（14、20、21日）もある。

ヤミー市は期間中の午後5時。土日祝日は午後4時から部有料。問い合わせは実行委話0134・33・2510へ

（喜代吉健

小樽運河でライトアップと食を楽イベント「Yummy（ヤミー）」を主催する実行委のメンバー